

関連文化財群

『豊川市文化財保存活用地域計画』では、市域に点在する様々な文化財を地域の歴史文化の特性と関連付け、一定のまとまりとして捉えた6つの関連文化財群を設定しています。音羽中学校区域の関連文化財群は下記のとおりです。

関連文化財群③ 市域で形成された大江定基伝承

ストーリー	長福寺には、平安時代中期に三河国司であった大江定基の伝説（赤坂の長者である長富の娘、力寿姫は定基との離別を悲しみ自ら舌を噛み切って亡くなった。定基が山頂に墓を築き、父の長富が娘の死を悲しんで長福寺を建てた）が残っています。本尊は、力寿姫の死をきっかけとして出家した定基が自分の像とともに送ってきたものとされています。	
関連文化財群の主な構成要素	＜県＞木造聖観音立像（長福寺） - 上臈石（力寿姫の墓）（長福寺） - 大江定基木像（長福寺）	- 長福寺 - 関川神社

関連文化財群④ 近世東海道を中心とした街道交通

ストーリー	江戸時代、音羽川沿いを東海道が通じ、江戸から数えて36番目の宿場、赤坂宿がありました。天保14（1843）年の赤坂宿は、家数349軒のうち、本陣3軒、脇本陣1軒、旅籠屋が62軒でした。隣の御油宿とは東海道の中でもっとも宿場間の距離が近く、その短さを芭蕉は「夏の月御油より出でて赤坂や」と詠んでいます。	
関連文化財群の主な構成要素	＜市＞大橋屋（旧旅籠鯉屋） ＜市＞赤坂の高札 ＜市＞赤坂旧事記	- 宮道天神社の雨乞い祭り、杉森八幡社の大名行列 - 浄泉寺のソテツ - 芭蕉句碑「夏の月」 ほか

関連文化財群⑤ 戦国時代から江戸時代までの支配の変遷を物語る文化財

ストーリー	戦国時代、戦略的に重要な場所であった長沢には、今川氏、ついで松平（徳川）氏の領国支配の中で、いくつかの城が築られました。江戸時代には、東海道の赤坂宿内に三河の幕府領の大半を治めた代官所（陣屋）が長く置かれ、赤坂は江戸時代を通じて幕府領でした。長沢・萩については幕府領だけでなく、巨勢氏や安藤氏などの旗本領になっていた時期もありました。	
関連文化財群の主な構成要素	＜市＞岩略寺城跡 - 登屋ヶ根城跡 - 長沢城跡	- 関口氏の墓 - 赤坂代官所跡 - 代官岩室父子の墓 ほか

地域の活動団体

小屋掛けの会

赤坂の舞台公演に合わせ、竹と丸太を縄で組んだ臨時の客席を設置しています。平成12（2000）年の赤坂の舞台の改修工事を契機として、赤坂町の有志を中心に結成されましたが、現在では周辺地域からの参加者も交え、伝統の技の継承が行われています。

赤坂宿ボランティアガイド

改修工事を終え、令和元（2019）年の大橋屋の開館に合わせてボランティアガイドを養成し、見学者へのガイド活動を行っています。

ツツジの会

市指定天然記念物「富士神社のコバノミツバツツジ自生地」の保護活動を行っています。
萩小学校の児童とともに環境整備に取り組んでいます。

長沢町内会

市指定史跡「岩略寺城跡」について、長沢小学校と協力し、市民館での資料展示や岩略寺城跡での環境整備を行っています。

赤坂町内会

大橋屋の地域での活用のために、協働でイベントを開催しています。

①＜市＞富士神社のコバノミツバツツジ自生地



⑤＜市＞岩略寺城跡



長沢小学校児童による清掃活動

⑨＜市＞大橋屋（旧旅籠鯉屋）



⑪長福寺



力寿姫の墓（上臈石）

豊川市文化財保存活用地域計画

【音羽中学校区】

令和6年 豊川市

自然的・地理的環境

音羽中学校区は、豊川市の北西部に位置し、音羽川に沿う赤坂・長沢と音羽川支流の山陰川^{やまかげがわ}に沿う萩、北部台地に造成された赤坂台の4地区から成り立っています。区域の約7割を山林が占め、南西に宮路山（362.2m）、北から東には京ヶ峰（365m）^{がくどうさん}・額堂山（422m）・観音山（411m）が連なり、三方を山に囲まれています。南東の一部はやや開けて東三河の平野部の西端となっています。

歴史的環境

現在、校区のほぼ中央部を北西から南東へ国道1号・東名高速道路・名鉄名古屋本線が貫通していますが、このルートは古代から交通の要衝となっていました。

奈良時代には「宮地^{みやじ}駅家」が置かれたとされ、平安時代の貴族の和歌などに赤坂の賑わいや宮路山、萩の地名が詠まれています。

鎌倉時代には、京と鎌倉^{かまくら}を行き交う旅人の紀行文に大江定基の伝承とともに赤坂宿のことが書かれるようになります。

また、東西三河の境である長沢は、戦国時代には戦略上重要な地となり、岩略寺^{がんりやくじょう}城をはじめとした城が築られました。

江戸時代には東海道の宿場町としてだけでなく、赤坂には三河の幕府領の大半を支配するための代官所が置かれ、政治的にも重要な役割を担っていました。

歴史文化の特性

古代から現代に至るまで陸上交通の要衝であることや、萩・赤坂・長沢の地名が長い間変わることなく存続してきたことが、歴史文化の特性であるといえます。

⑥宮路山



文化財の概要

校区の指定文化財は、46件です。龍源寺・正法寺・長福寺・浄泉寺などの寺院が所有する文化財や、神社の境内にある巨木などを指定しています。そのほかに、音羽町史誌や既存の文化財関連調査、市民を対象に実施したアンケート調査等から把握した未指定文化財（歴史文化資源）は、49件あります。



⑥宮路山



⑤<市>岩略寺城跡



④登屋ヶ根城跡



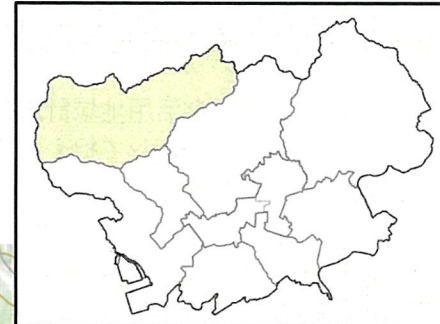
③長沢城跡



<県>黒門



②龍源寺



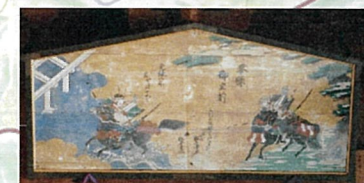
⑫宮道天神社



⑬関川神社



<市>関川神社のクスノキ



<市>宇治川先陣争図



⑦杉森八幡社



<市>赤坂の舞台



杉森八幡社の大名行列



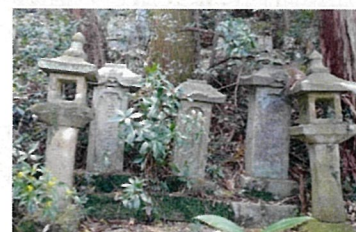
⑧正法寺



<市>正法寺のワビスケ



⑩浄泉寺



代官岩室父子の墓



⑪長福寺



<県>木造聖観音立像

種別		国指定等	県指定	市指定	合計	未指定文化財等
有形文化財	建造物	0	1	1	2	7
	美術工芸品	0	1	7	8	0
	絵画	0	2	5	7	2
	彫刻	0	1	3	4	1
	書跡・典籍	0	0	3	3	0
	古文書	0	0	0	0	1
	考古資料	0	0	0	0	0
	歴史資料	0	0	6	6	1
	小計	0	5	25	30	12
無形文化財		0	0	0	0	0
民俗文化財	有形の民俗文化財	0	0	7	7	2
	無形の民俗文化財	0	0	0	0	3
	小計	0	0	7	7	5
記念物	遺跡	0	0	1	1	15
	名勝地	0	0	0	0	1
	動物・植物・地質鉱物	0	0	8	8	9
	小計	0	0	9	9	25
文化的景観		-	-	-	-	1
伝統的建造物群		-	-	-	-	1
その他（市独自の設定）	史話と伝承	-	-	-	-	5
	工廠遺産	-	-	-	-	-
合計		0	5	41	46	49